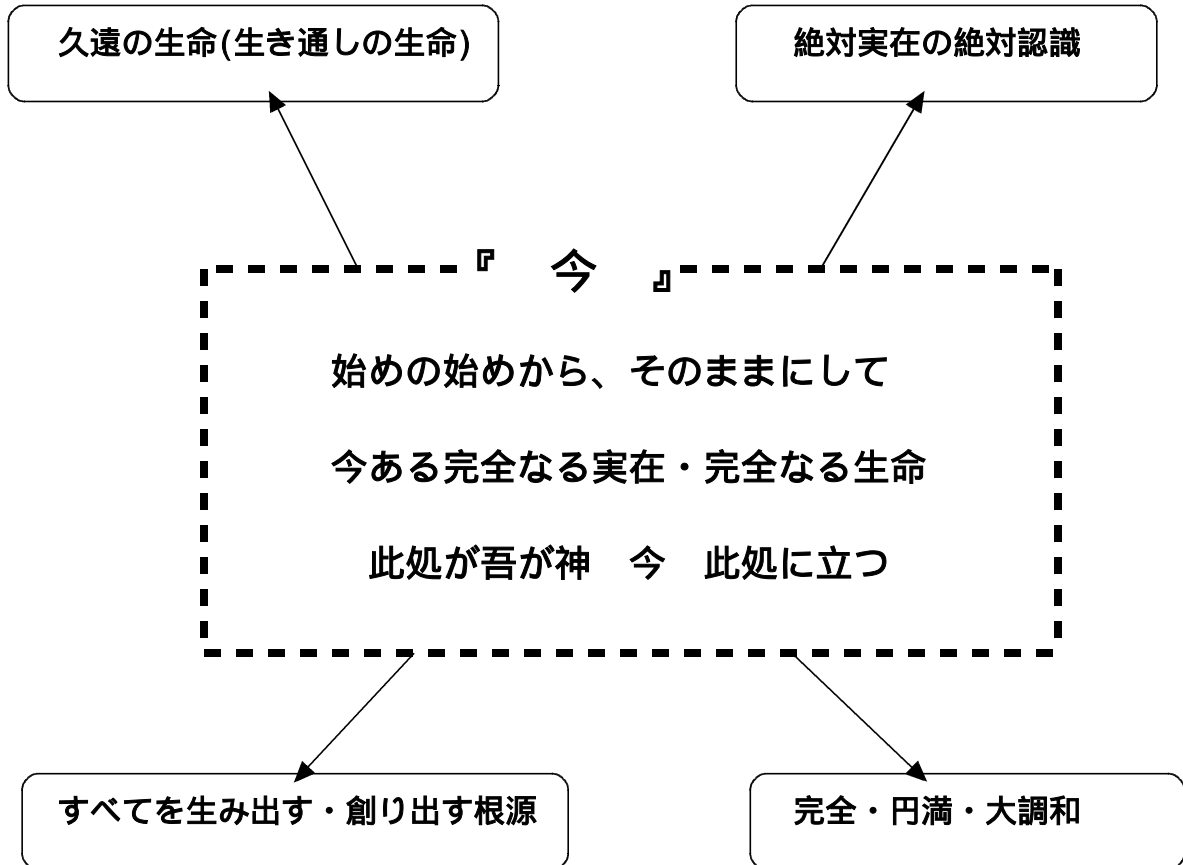


『 今 』



吾は生み出す力なり・与える力なり 神の導きは、神想の法則に裏付けられている  
「今」に立っている吾は、生み出す存在なり、与える存在なり  
すべてのものは、「今」の中に成就している  
何ごとも「今」に立って行なえば良し  
「今」は一切無にして生命と光の実在 ここから神がすべてを生み出し給う  
それ以外のものは一切無し！！  
吾が環境、年令、キャリアなど一切関係なく、「今」がすべての創り主である

# 『人類光明化運動』

～人類光明化運動は『今』すなわち絶対実在の絶対認識に立つ運動～

人類光明化は「今」に還る呼吸の中にのみ実在する。呼吸が「運動」である

---

信 徒 「絶対実在の絶対認識」とは、人間は久遠に光り輝く生命の絶対実在であるという自覚認識の運動

一般者 人々が「感謝と満足と幸福」を得ながら、「完全なる幸福の生活」しか無い生活の持続運動

現象への適応から実在への帰趨

---

人間は物質的造形物であり、肉体、生命とも有限である存在から、人間は靈的存在であり、本来肉体無し、病無し、迷い無しの完全円満の久遠の生命であるという絶対認識へのシフト

「物質的な豊かさが人間の幸せ」という経済合理性の幸福論から、文化感や倫理感、哲学、さらには形式化、計量化などで表せない絶対的な人間の原理の価値の創造日の通らない神秘で不安な深海から、龍宮無量寿の龍宮海へ

見える存在を支配している、見えない存在の力が大きくなる

---

空気、心、生命、音、数、紫外線等々どれも目に見えないが世の中に充満しており、それぞれの影響力は無限に等しい

細かいことが全体に影響する 細かな事々の接続部分のリレーションは目に見えないが、それが事の成否に大きく関わる

目に見えない根本とそこから発生する目に見えない働きと、それを繋いでいく目に見えない接続体が、見える存在を支配している

与えられる側から与える側に立つ

---

中心は周囲に対してすべてを与える存在である  
絶対実在の絶対認識の「今」に立って中心を生きる